

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出 議案に対して、質疑しました。

政友会 中村 潤一

○議案第3号

問 公共交通機関の整備促進に要する経費について、今回補正予算に計上することになった経緯と、参加する北総鉄道株式会社、沿線市及び千葉県メリットを伺います。

答 補正予算に計上することとなった経緯ですが、北総線及び沿線地域の活性化をはじめ、まちづくりや地域のにぎわいの創出などを図ることを目的に、北総鉄道株式会社と沿線地域の市川市、松戸市、船橋市、白井市、印西市、鎌ヶ谷市の6市と千葉県が連携して実施するために設置された北総線沿線地域活性化協議会において、本年10月からの北総鉄道の運賃値下げを契機に、沿線市等のPR活動として、車体ラッピング広告や車内広告を行う沿線活性化プロジェクト事業を実施することとなり、事業費の一部を負担するため計上しました。

次に、参加する北総鉄道株式会社、沿線市及び千葉県のメリットですが、県や沿線市にとつては本事業により広告が掲載された車両が東京都内や日本の空の玄関口である羽田空港を運行することや広告掲載期間が半年間と長期にわたることから、より多くの方に千葉県や沿線市を知ってもらう機会となり、沿線市を訪れることでにぎわいの創出や住みきつけづくりとなり、沿線地域全体の活性化につながることを期待されます。



公明党 矢崎 悟

○議案第3号

問 オンライン業務に要する経費について、基幹系サーバー設定委託の概要と6月補正となった理由と今後のスケジュールを伺います。

答 基幹系サーバー設定委託の概要ですが、国が全自治体に令和4年度末までに対応を

求めている子育て、介護関係の26の手続のオンライン化及びマイナンバーカード所有者の転出転入手続のワンストップ化を行うため、補助率2分の1の国からのデジタル基盤改革支援補助金を活用し、基幹系サーバーに申請管理システムを導入するとともに、関係機器の設定変更等を行うものです。これにより、インターネット側からのオンライン申請に必要な一部の通信のみを許可し、安全に市の基幹業務システムへ申請データを送り込むことが可能となります。

次に、補正予算に計上した理由ですが、子育て、介護関係の26の手続のオンライン化に伴う申請管理システムの導入について検討した結果、補助金活用条件として、26の手続の全てをオンライン化する必要があるため、調整に時間を要したことから令和4年度当初予算への計上を見送りしました。

一方、転出転入手続のワンストップ化への対応については、国からの要請を踏まえ、令和3年度3月補正予算において承認され、社会保障・税番号制度システム整備補助金を活用し、システム改修の準備を進めているところですが、当該システムの運用において

申請管理システムの構築が必要なこと、また子育て、介護関係の26の手続のオンライン化の調整が整ったことから、令和4年度中の稼働開始に向け、補正予算に計上しました。今後のスケジュールについては、令和5年2月から転出転入手続のワンストップ化、4月からの子育て、介護関係の26の手続のオンライン化に間に合うよう、令和4年12月末までに申請管理システムの構築を行い、その後、令和5年1月に運用テストを実施し、市民の利便性向上、業務の効率化につなげていきます。



日本共産党 佐竹 知之

○議案第3号

問 新型コロナウイルスワクチンの接種に要する経費について、3回目のワクチン接種率と未接種の主な理由を伺います。

答 令和4年6月19日現在の3回目の接種率は、全人口の63・9%で、国や県の接種率よりも高くなっています。未接種の主な理由については、沖縄県が令和4年1月に行った県民意識調査によると、一回も接種をしていない方は「未知のワクチンだから」が最も多く、次いで「副反応が怖い」、「接種に必要性を感じない」との回答がありました。2回目未接種の方は、「副

反応が怖い」が最も多く、次いで「安全性に疑問がある」、「時間が合わなかったから」との回答でした。接種率は高齢の方ほど高く、年齢が若くなるにつれ減少傾向にあります。なお、本市の6月19日時点の接種率は、65歳以上が90・5%、20代が47・5%となっています。接種を希望する若い世代のため、今後も十分な予約枠を確保し、利便性の高い予約なしで接種することができる接種体制を継続するとともに、情報の提供を行っていきます。また、4回目を含めた接種を円滑に進めるため、予約サ

立憲民主党 津久井 清氏

○議案第3号

問 農業振興対策事業に要する経費について、補助金の対象として具体的にとどのような技術を想定しているか伺います。

答 補助金の対象となるのは、持続農業法で規定されている3つの技術です。1つ目が、堆肥その他の有機質資材の施用に関する技術であつて、土壌の性質を改善する効果が高い技術。2つ目が、肥料の施用に関する技術であつて、化学的に合成された肥料の施用を減少させる効果が高い技術。3つ目が、有害動植物の防除

未来フォーラム 佐藤 剛

○議案第2号

問 本改正による建築行為を伴わない場合の認定基準と、認定を受けた後の維持保全年間及び点検の方法を伺います。

答 建築行為を伴わない場合の認定基準は、2つに分けられます。1つ目は、新築後、増改築せずに認定を受ける場合で、新築の認定基準となります。2つ目は、長期優良住宅制度の創設前に新築された住宅、または増改築後に認定を受ける場合で、増改築の認



定基準となります。次に、認定を受けた後の維持保全年間は認定時から30年以上であり、点検の方法は、認定を受けた長期優良住宅建築等計画に基づき点検や修繕などの維持保全を行い、その際に実施内容に関する記録を作成し、保存することとなります。また、市が定期的に実施する維持保全状況調査の求めに応じて、維持保全の状況についての報告書を市へ提出することとなっています。

ポートなどの制度を継続するとともに、市広報やホームページ、SNSなどを活用し、丁寧な周知を継続してまいります。

インターネット議会中継を配信しています。

市議会では開かれた議会を目指し、本会議の模様を生中継及び録画中継により配信しています。市議会のホームページから、ご覧になれます。鎌ヶ谷市議会のホームページアドレス及び二次元コードは1面に掲載しています。

令和4年5月会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市国民健康保険条例及び鎌ヶ谷市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致

令和4年6月会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第3号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第2号)	原案可決 賛成多数
議案第4号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
議案第5号	令和4年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
議案第6号	令和4年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
同意案第1号	固定資産評価員の選任について	同意 全会一致
発議案第1号	鎌ヶ谷市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 全会一致

※審議の詳細な内容については、8月下旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

(お知らせ) 次の議会だよりは、11月15日(火)発行予定です。